



Excellence is our Passion

製品安全データシート

製品名 dufix ローメルトスティック

初版 平成 23 年 10 月 31 日

改訂

管理番号:1586392

Product Safety & Regulatory Affairs

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード： 1586392
製品名： dufix ローメルトスティック
会社名： ヘンケルジャパン株式会社
住所： 大阪府箕面市船場東 1-11-9
電話番号： 072-710-5847（ヘンケル技術センター 一般用接着剤事業本部）
ファックス番号： 072-710-5848（ヘンケル技術センター 一般用接着剤事業本部）

2. 危険有害性の要約

GHS分類: GHS 分類に該当しない、又は分類できない。

危険有害性情報： 危険性：可燃性である。

加熱溶融した製品に皮膚が接触すると火傷を起こす。

有害性：加熱溶融時に生じる蒸気は、目、鼻、のどを刺激することがある。

注意書き： 【安全対策】

適切な保護具を付けて、作業すること。

取扱後は手をよく洗うこと。

屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。

専用の溶融機器及び塗布機器を使用すること。

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。

【救急処置】

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

眼に入った場合：加熱溶融状態の製品が眼に入った場合は、直ちに清浄な水で最低 15 分間

目を冷却・洗浄した後、直ちに医師の処置を受ける。

目をこすったり、無理に開けさせてはならない。

次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けること。

【保管】

日光の直射を避け、通風のよいところに保管する。（40℃未満で保管する。）

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。



Excellence is our Passion

製品安全データシート

製品名 dufix ローメルトスティック

初版 平成 23 年 10 月 31 日

改訂

管理番号:1586392

Product Safety & Regulatory Affairs

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物 : 混合物
 化学特性 : エチレン酢酸ビニル共重合樹脂系ホットメルト接着剤
 危険有害性成分及び含有量

| 成分 | CAS 番号 | 官報公示整理番号 (化審法・安衛法) | 含有量 |
|----------------|------------|-----------------------|-----|
| エチレン酢酸ビニル共重合樹脂 | 24937-78-8 | 6-6 | 非公開 |
| 石油樹脂 | 非公開 | 既存 | 非公開 |

4. 応急処置

眼に入った場合 : 加熱溶融状態の製品が眼に入った場合は、直ちに清浄な水で最低 15 分間目を冷却・洗浄した後、直ちに医師の処置を受ける。
 眼をこすったり、無理に開けさせてはならない。

皮膚に付着した場合 : 加熱溶融状態の製品が付着した場合は、直ちに水で冷却し、火傷に対する医療処置を行う。
 製品に触れた部分を水または微温湯を流しながら洗浄する。
 外観に変化があるか、痛みが続く場合は、直ちに医師の処置を受ける。

吸入した場合 : 過度に加熱された製品の蒸気を吸入して、のど等に異常がある場合は、患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努め、速やかに医師の診断を受ける。

誤飲した場合 : 直ちに医師の診断を受ける。
 無理に吐かせてはならない。
 意識がない場合は、口から何も与えてはならない。

5. 火災時の措置

消火剤 : 粉末ドライケミカル、二酸化炭素、大量の水、泡、乾燥砂
 使ってはならない消火剤 : 溶融した製品に水散布すると、熱水または溶融物が飛び散ることがある。
 消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。
 消火を行う者の保護 : 消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。
 風上から消火作業を行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 作業には必ず保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。
 多量の場合、人を安全に退避させる。
 必要に応じて、換気を行う。



Product Safety & Regulatory Affairs

環境に対する注意事項：流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

除去方法：加熱溶融した製品が漏出した場合は、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導き、製品が冷却・固化してから取り除く。

こぼれた場所は十分水洗する。

溶融状態で回収する必要がある場合は、必ず保護眼鏡、マスク、長袖作業着等の保護具を着用してから作業する。

二次災害の防止策：漏出した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立ち入りを禁止し、付近の着火源となる物を速やかに取り除き、消火機材を準備し、こぼれた場所の換気をよくする。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

注意事項：火気厳禁。

眼及び皮膚への接触を避ける。

安全取扱注意事項：本製品の危険性、作業内容について、作業者を事前に教育する。

適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

加熱して使用する場合は、換気の良い場所（局所排気装置設置場所）で行う。

溶融機器及び塗付機器を扱う場合は、必ず保護眼鏡、マスク、長袖作業着等の保護具を着用して火傷防止の措置をとる。

溶融状態または高温（50℃以上）で長期間空気中に放置したり、直射日光にあたると着色する場合があります。

高温及び加重がかかった場合、ブロッキング状態になる場合があります。

保管 技術的対策： 火気厳禁。

保管条件： 日光の直射を避け、通風のよいところに保管する。（40℃未満で保管する。）
消防法に基づいて適切に保管する。

容器包装材料： 現容器にて保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度：設定されていない。

許容濃度：設定されていない。

設備対策：専用の溶融機器及び塗布機器を使用すること。

蒸気を発散する取り扱い場所には、局所排気装置を設置することが望ましい。

保護具：取り扱い時は、保護眼鏡、保護手袋、保護衣等を着用して、火傷防止の措置を取る。

呼吸用保護具：簡易防塵マスク

保護眼鏡：普通眼鏡型

Product Safety & Regulatory Affairs

保護手袋 : 高温での使用時には必ず着用
保護衣 : 高温での使用時に飛散する恐れのある場合着用

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状 : 円柱状固体

色 : 黄色

臭い : 特徴的な臭気

pH : 該当せず

密度 : 0.92-0.98 g/cm³ (20°C)

引火点 : 200°C以上

発火点 : 250°C以上

溶解性 : 水に不溶

蒸気圧 : データなし

蒸気密度 : データなし

10. 安定性及び反応性

安定性 : 適切な保管条件下では安定。

危険有害な分解生成物 : データなし

11. 有害性情報

眼刺激性 : 溶融時の蒸気、ミストが眼に対して刺激あり。

特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露) : 気道への刺激のおそれ

12. 環境影響情報

現時点でデータなし。

下水管、土壌または水辺に捨てないこと。

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の分類では廃プラスチック類に該当する。

14. 輸送上の注意

注意事項 : 取扱い及び保管上の注意事項の項に従うこと。

運搬に際しては容器に漏れがないことを確め、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、

荷崩れの防止を確実にを行う。



Excellence is our Passion

製品安全データシート

製品名 dufix ローメルトスティック

初版 平成 23 年 10 月 31 日

改訂

管理番号:1586392

Product Safety & Regulatory Affairs

容器が破損しないように乱暴な取り扱いを避け、雨水等水分が当たらない様にする。

40℃以上の環境下及び高温物との接触を避ける。

国内規制

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。

海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。

国連分類：分類基準に該当しない

国連番号：分類基準に該当しない

15. 適用法令

消防法： 指定可燃物（合成樹脂類） 指定数量 3,000kg

労安法： 該当しない

PRTR法(2009年改正)： 該当しない

毒劇物法： 該当しない

16. その他の情報

参考文献： JIS Z 7250：2005、原料MSDS

本MSDSの内容に関するお問い合わせ：

ヘンケルジャパン株式会社
製品安全性及び規制業務担当
大阪府箕面市船場東 1-11-9
Tel: 072-728-1719
Fax: 072-728-3519
作成者 熊埜谷秀一

本製品の技術的なお問い合わせ：

ヘンケルジャパン株式会社
一般用接着剤事業本部 技術サービス
大阪府箕面市船場東 1-11-9
Tel: 072-710-5847
Fax: 072-710-5848

危険・有害性の評価は必ずしも十分でないので取扱いには十分注意して下さい。この情報は、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。又、注意事項は通常の実用を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。